

# 知っておこう 令和4年度の台所事情

## 町の財政を家計簿に例えると③

### ～お金の使い道「インフラの充実」～

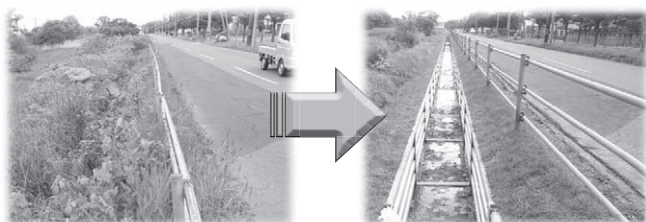
情報ノート

広報4月号では、今年度の町の方針として「安心・充実・未来への投資」をテーマとした事業を紹介しました。本号では「地域生活を支えるインフラが充実するまちづくり」として実施中の、一部事業の進捗をお知らせします。

#### 【竹浦2番通り排水路改修事業】

施設の老朽化により水路側壁が変形し、隣接地住宅や道路への洗堀、排水機能の低下が生じており、町内会や議会からも早期改善の声が上がっていました。本年度は82m区間の改修を行い安全確保と排水対策の機能改善に向け事業推進を図りました。

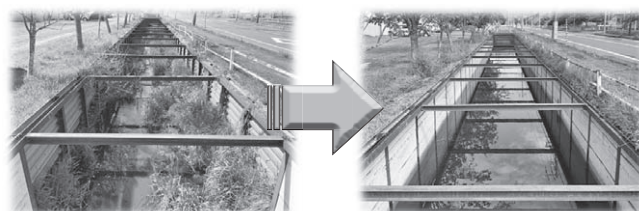
予算額：10,000 (単位：千円)



#### 【萩野12間線排水路改修事業】

萩野・北吉原地区における水害対策の一環として、過去に整備が進められてきた施設ですが、近年、著しい老朽化により、土砂流出、地盤洗堀が発生。さらに排水機能の低下が生じており、町内会や議会からも早期改善の声が上がっていました。本年度は104m区間の改修と、北吉原いずみ団地入口部の排水管の更新を行い、安全確保と排水対策の機能改善に向け事業推進を図ります。

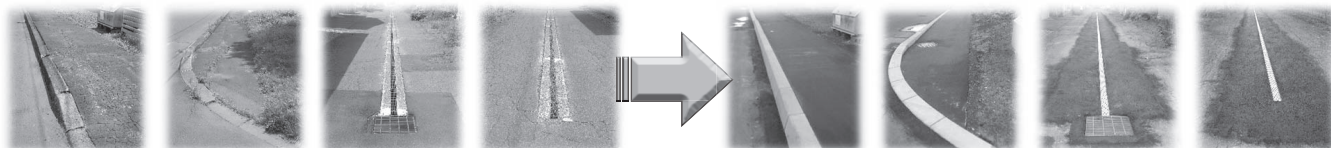
予算額：28,700 (単位：千円)



#### 【町道補修事業】

地域要望に基づき、地域住民の利便性向上および安全性確保を目的とし、応急的な維持補修では対応しきれない道路について補修を行っています。(写真は社台・東町)

予算額：30,000 (単位：千円)



問い合わせ先：企画財政課 財政契約グループ ☎82-2714

#### 町民意見募集

#### 白老町手話言語条例 (案)

日程	内容
12月1日(木) ～ 30日(金)	本条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の理解、普及および地域で、手話言語を使用しやすい環境の構築に関する基本理念を定め、町と町民の責務および役割を明らかにするとともに、総合的かつ計画的に施策を推進し、聞こえない人と聞こえない人以外の者が共生することのできる地域社会を実現することを目的に制定するものです。

- ◆資料配布・閲覧場所：役場、各出張所、いきいき4・6、白老コミセン、図書館、町ホームページ
- ◆意見の提出方法：配布場所への持参、郵送、ファクス(82-5561)、町ホームページから担当課へのEメール

問い合わせ先：健康福祉課 福祉支援グループ ☎82-5541